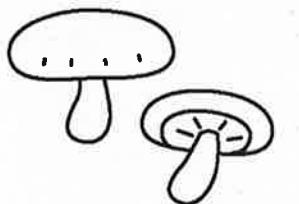


# 魚津の野菜で簡単クッキング⑪



坪野の島澤さん宅の  
しいたけを使いました。

## しいたけ笠パーティー

材料(4人分)	作り方
生しいたけ 8枚	<u>準備</u> (ア)しいたけの軸を取り、笠のとがった部分を少しそぎ落とす。 (イ)しいたけの軸と、笠をそいだところをみじん切りにする。
{もめん豆腐 1/4丁 スキムミルク 小さじ2	<u>トッピング</u> ①もめん豆腐をキッチンペーパーで包んでレンジで水切りしほぐす。 (イ)スキムミルク、白ごま、しょうゆを混ぜる。
{白ごま 小さじ1/2 しょうゆ 小さじ1/2	②ベーコンを炒め、プチトマトは皮をむいて半分に切る。
{ベーコン 1枚 {プチトマト 2個	③えびを解凍してみじん切りにし、(イ)とねぎのみじん切りとみそとマヨネーズを混ぜる。
{冷凍えび 50g ねぎ 2cm	④大葉をせん切りにする。しそふりかけはそのまま。
{みそ 小さじ1/4 {マヨネーズ 小さじ1/4	<u>仕上げ</u> しいたけの笠に①、②、③、④それぞれをのせ、スライスチーズをのせて、オーブントースターで10分ほど焼く。途中、チーズが焦げそ
{大葉 3枚 {しそふりかけ小さじ1/4	うだったらアルミ箔をかぶせる。
スライスチーズ 2枚	

\*トッピングにはコーン、ツナ、青のり、鰹節、パセリなど、いろいろ可能性が広がりますね。

\*しいたけ嫌いのお子さんでも楽しく食べられるように、楽しいメニューにアレンジしました。

- ・しいたけの栄養素はほとんどが水分で低カロリーです。また、食物繊維が豊富に含まれます。
- ・だしとなるうまみ成分は「グアニル酸」。こんぶや白菜などから出るうまみ成分の「グルタミン酸」と一緒にすると、相乗効果でとってもうまいが強くおいしくなります。
- ・しいたけ特有の栄養である「エリタデニン」には活性酸素の働きをおさえ働く働きが、「β—グルカン」には免疫力を高める働きがあります。
- ・しいたけのビタミンとして有名なビタミンDは、カルシウムの吸収を助けます。干しいしいたけのほうがビタミンDが多いのですが、生しいたけでも1時間ほど天日で干すと、ビタミンDが増えると言われています。

